

# JA BANK HYOGO SHINREN

 JAバンク兵庫信連

2027年  
採用案内

# ささえたい。 兵庫のめぐみ。人のチカラ。

私たち、JA兵庫信連（JAバンク兵庫）の仕事ってなんだろう。

金融で兵庫の農業をささえていくこと。

もちろん、それは大事な仕事。

だけど、それだけではない、とも思うのです。

この地域に、農業と無関係の人はいません。

みんな、兵庫のめぐみをエネルギーにして、懸命に生きているのだから。

ふるさとに、実りがあり、四季折々の美しさがある。

地域の人々が、笑顔でたすけあい、言葉をかかわす。

「ここで生きている。」

私たちがささえたいのは、この風景にほかなりません。

そのために、これまでも、これからも、あゆみつづけます。

## Contents

■ 店舗の所在地 .....	2
■ JAバンク兵庫信連の役割 .....	3
■ やる気をサポート「兵庫信連の研修体系」 .....	6
■ 先輩職員へのインタビュー .....	9
■ 信連Q&A .....	12
■ DATA、沿革 .....	13
■ 採用情報 .....	14

JAバンク兵庫信連は、本店のほか3つの事務所を拠点として、地域に密着したネットワークを展開しています。



JAバンク兵庫信連は、JAグループの一員として、兵庫県内JA（農協）の信用事業（金融）部門をサポートするとともに、全国組織である農林中央金庫と兵庫県内JAをつなぐ、農林系金融機関です。

豊富な資金量と安定した経営、徹底したリスク管理で、農業を営む皆様はもとより、広く地域の皆様に親しまれています。

現状に満足することなく、「JAバンク兵庫の持続可能な成長モデル」の実現に向け、職員一人ひとりが改革に取り組んでいます。

# JAバンク兵庫信連の役割

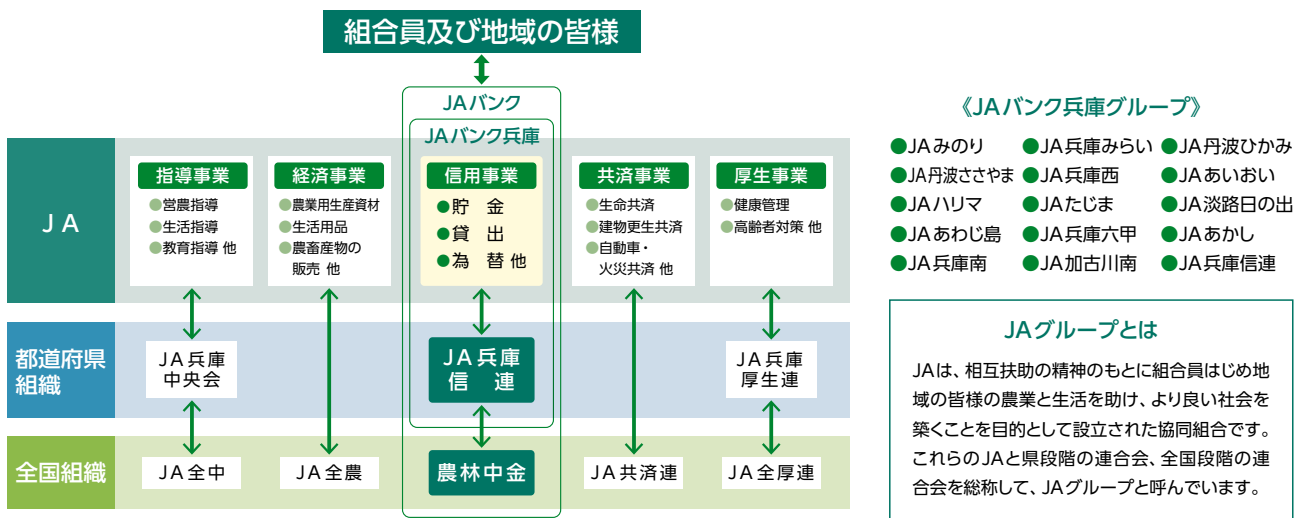
JAグループの中で信用事業を行っているのがJAバンクです。JAバンク兵庫信連は、兵庫県におけるJA信用事業の都道府県段階組織であり、全国組織の農林中央金庫と兵庫県内JAをつなぐ農林系金融機関です。

## 系統組織のしくみ

<b>JAとは?</b> (農業協同組合)	<b>信連とは?</b> (信用農業協同組合連合会)	<b>農林中金とは?</b> (農林中央金庫)
<p>「一人は万人のために、万人は一人のために」という相互扶助の精神のもとに設立された協同組合です。組合員をはじめ地域の皆様の農業と生活を助け、より良い社会を築くことを目的として、<b>市町村単位</b>に設立された組織です。その事業内容は指導事業や信用事業など多岐にわたります。</p>	<p><b>都道府県単位</b>で設立され、JAの様々な事業のうち、信用事業(貯金、貸出、為替など)の統括を行っています。また、金融機関としての業務のほか、県内JAの事業運営をサポートするとともに、JAと一体となって組合員や利用者・企業など地域の皆様のお役に立つ金融サービスの提供に努めています。</p>	<p>農林水産業の協同組織等を会員とした、協同組織の全国金融機関です。<b>全国段階</b>の組織として、金融の円滑を図ることにより、日本の農林水産業の発展に寄与しています。</p>

▼

これら(JA—信連—農林中央金庫)を一つのグループとして「JAバンク」と呼んでいます。また、この仕組みを「系統金融(系統信用事業)」と言います。



## 系統金融の流れ

JAは、お客さまから貯金をお預かりし、まず農業者向けローンや住宅ローンなどの個人向け貸出を中心に運用します。そして、貯金の一部をJAバンク兵庫信連に預け入れます。

JAバンク兵庫信連は、その資金を兵庫県内を中心とする法人企業に事業資金の融資として貸し出したり、有価証券などへ投資することで運用を図ります。そして、資金の一部を農林中央金庫に預け入れます。

農林中央金庫は、関連産業法人や公共事業を営む法人への貸出、国内外の有価証券や市場性金融商品への投資などの運用に充てます。このように、JA貯金はそれぞれの組織が資金運用を行うことで、リスク分散を図りながら安定した収益獲得を目指しています。

## 兵庫信連の特徴

### 特徴 1

#### 兵庫県内トップの資金量

信連の資金量は約5兆5千億円。兵庫県内に本店を有する金融機関では第1位、全国の信連では第2位にランキングされています。

県内トップの資金量をもつ地域金融機関として、県内14JAとともに皆様のメインバンクを目指しています。

### 特徴 2

#### 地域密着型の組織(農協法に基づいて)

信連では、金融機関としてのサービスの提供にとどまらず、県内小学生等に対する環境保全教育活動の支援、「JAバンク兵庫サッカー教室」の運営、各職場でのボランティア活動など、環境、文化、教育といった幅広い地域貢献活動を行っています。「一人は万人のために、万人は一人のために」という助け合いの精神のもと、地域の皆様に喜んでいただけるサービスの提供を目指しています。

### 特徴 3

#### 主な取引先はJA、県内企業

信連の主な取引先は県内14JA、一般企業、地方公共団体等の法人で、貯金取引、貸出取引等を通じて企業の成長、社員の生活向上、地域社会の活性化に取り組んでいます。また、地域の個人のお客様に対しては、JAが窓口になり貯金・貸出の他、資産運用相談等に対応しています。

### 特徴 4

#### 職員数は約300人

前記のとおり法人営業が中心のため、役職員数は約300名と少人数です。

少人数で県内トップの資金を運用するため、職員一人ひとりの責任は大きいものがあります。その一方で、お互いの顔が見えるアットホームな雰囲気も大きな特徴です。

### 特徴 5

#### 地域の皆様に信頼していただける健全性

豊富な資金量と自己資本比率13.42%という安定した経営、徹底したリスク管理によって、地域の皆様から信頼される、健全性の高い経営を行っています。

日本を代表する格付機関、格付投資情報センター(R&I)からA+の発行体格付け(長期格付け)を、短期格付けにおいても、財務の安全性等が高く評価され、最上位であるa-1の格付けを取得しています。

## 格付とは…

社債などの元本、利子支払いの安全度合いを、投資家にわかりやすいようランク付けて示したもので、財務状況や収益力などから決められます。格付けが高いほど、市場から低コストで資金を調達できます。



## JAとの違い

JAでは、営農指導、信用事業、共済事業、経済事業といった様々な事業を行っていますが、信連ではその中の信用事業のみを専門的に行い、系統信用事業の県域団体として、県内JAの金融業務のとりまとめを行っています。

また、JAが農家や地域の皆様等の個人取引先を中心としているのに対し、信連はJAを中心に県内企業や地方公共団体等の法人が主な取引先であることも特徴です。

# 兵庫信連ではどんな仕事をしているの？

## 1.貯 金

JAが組合員や地域住民・事業主の皆様などからお預かりした貯金を信連がお預かりしています。その他、企業や地方公共団体等の法人からも、直接お預かりしています。

## 2.貸 出

JAに対する貸出の他、農業者や地方公共団体、一般企業等の皆様の事業に必要な資金を貸出し、地域経済の向上・発展を応援しています。さらに、住宅金融支援機構、日本政策金融公庫等の融資の申し込みのお取り次ぎもしています。(受付は県内のJAが行っています。)

## 3.為 替

JAグループは、全国のJA、信連、農林中金の店舗をはじめ、銀行や信用金庫などすべての金融機関とオンライン・ネットワークで結ばれています。これにより、振込を中心にあらゆる為替取引が可能となっています。この他、JAでの年金の振込や給与の振込、クレジットカードの推進にも取り組んでいます。

## 4.余裕金運用

信連がお預かりした資金を用いて貸出や農林中金への預金のほか、機関投資家として有価証券運用を行っています。ALMをはじめ総合的なリスク管理のもとで、運用資産の分散を図るとともに、安定した運用益の確保を目指しています。また、兵庫県債をはじめとする公共債の引受け、販売を行い、地域の開発・発展を応援しています。

## 5.JAサポート・センター業務

県内JAが行っている信用事業（組合員や地域の皆様との貯金・貸出取引等の金融業務）をサポートすることは、信連の大きな役割の一つです。県内JAの貯金・ローン商品の開発、キャンペーン、PRのほか、様々な情報提供を行っています。また、JA職員を対象とした各種研修会を実施し、JA組合員からの法務・税務・年金などの相談に対応できる人材の育成に取り組んでいます。

ローンセンターや事務集中センターでは、県内JAのローンや為替の業務を一括・集中的に処理しています。

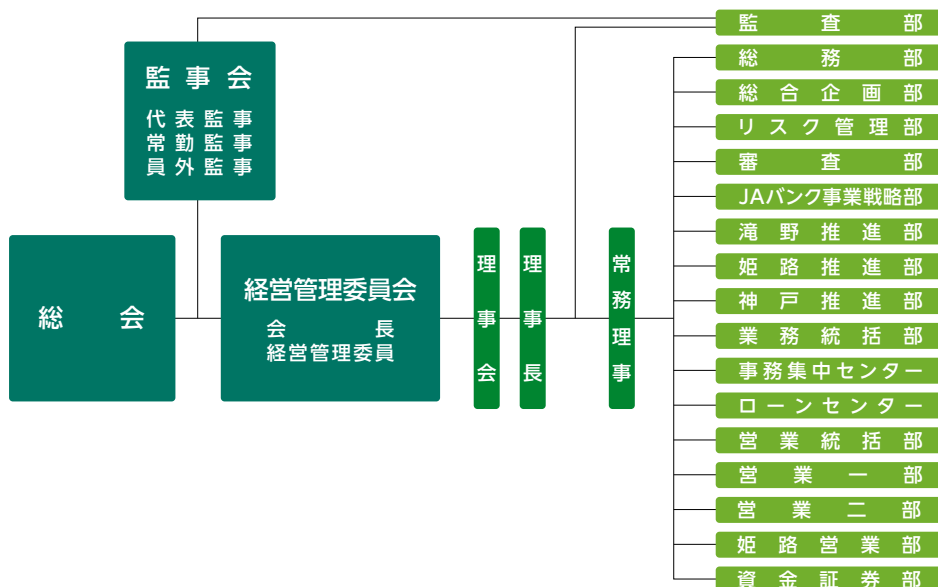
また、子会社としてシステム部門もあり、ATMの管理や各種システムの開発・運営により県内JAを支えています。

## 6.総務・管理業務

総務部では信連の設備管理や職員の給与・人事管理、監査部では職員が行った事務処理がルールに基づき適正に行われているかチェックをしています。外部からは見えにくい縁の下の力持ち的な仕事です。

信連では、金融機関の三大業務（貯金・貸出・為替）を中心に、有価証券運用やJAのサポートを行っています。これらの多様な業務を約300名の役職員が協力し、遂行しています。

### 組織 機構図



# やる気をサポート「兵庫信連の研修体系」

信連では、いろいろな研修を用意して、職員のやる気をサポートしています。

## 我々が目指している人材とは

組織にとって必要な人材とはどのような職員でしょうか。

特殊な技能を有している、専門知識を有している、堅確な事務処理ができる、有利な交渉ができる、周囲を明るく元気にできる、こつこつと縁の下の力持ちになれる、新しい企画提案ができる、人前で話ができる等々、あげればきりがありませんが、我々 JAバンク兵庫が必要としているのは、「一人ひとりが自ら考え、時代・環境の変化に対応できる人材」です。

## すべての根幹は自己啓発 ～自分で自分を育てるために～

### 【研修体系】

人材育成・開発のための研修制度は次の3つに分類できます。

- OJT (職場内研修)
- OFF-JT (集合研修、通信教育、検定試験)
- 出向・派遣

### OJT

(職場内研修)  
上司から部下へ  
先輩から後輩へ

### OFF-JT

集合研修 (内部・外部)  
通信教育  
検定試験

### 出向・派遣

JAグループ内で  
異業種へ  
トレーニーとして  
出向を通じて



## 研修制度

OJT

### 職場内研修

OJTとは、「必要とする人材を育成すること」そして「早期に戦力化すること」を目的として、業務の中で先輩や上司から行われる指導・育成です。

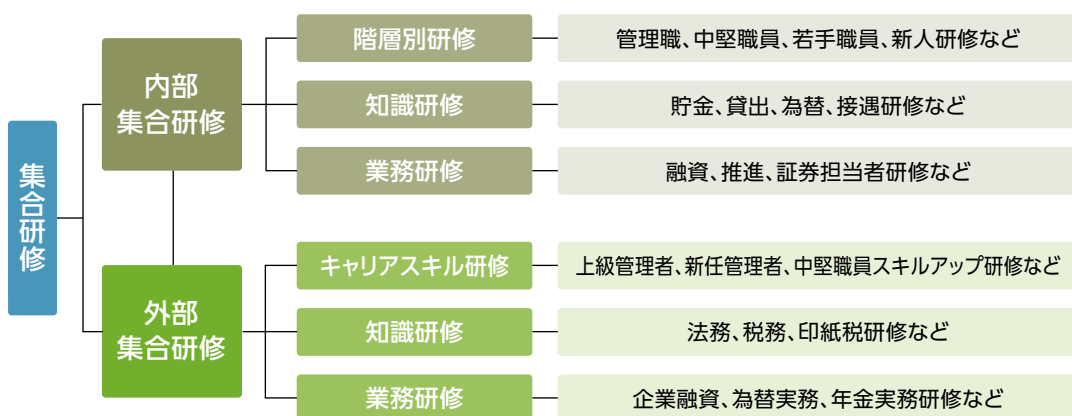
OJTでは集合研修と違い、日常の職務遂行過程のなかで必要とされる能力を実践的に身につけることができ、それぞれの成熟度に応じたきめ細かな指導・育成を行います。

OFF-JT

### 集合研修

集合研修については、「内部研修」と「外部研修」があり、研修内容により「階層別研修」「知識研修」「業務研修」「キャリアスキル研修」に分類して実施しています。

#### 研修体系



### 通信教育・eラーニング

実務知識の習得、並びに自己啓発・チャレンジ意欲を高めるためのツールとして通信教育やeラーニングが受講できます。

### 検定試験

自己啓発による知識習得状況の判定材料と位置づけ、積極的な受験を推奨しています。一部必須資格もあります（銀行業務検定試験、FP等）。

資格取得者については公表するとともに、特に金融機関職員として業務に活かせる資格の取得者に対しては、奨励金を支給しています。

出向・派遣

### 会内トレーニー

会内トレーニーとは、希望する職員を一定期間、会内の他部署に派遣することで様々な業務知識に触れることができる制度です。他部門への関心を高めることで、個人の適性を把握する機会とし、配属によるミスマッチを防ぐ目的に行っています。その他、外部等への出向も行っています。

# 新人研修

## 新人研修 OJT

JA・JAバンクグループの理解、信連の業務概要、社会人としてのマナー・ルールや、金融機関職員としての必要な基本事項（貯金、手形小切手、貸出、為替、金融経済、コンプライアンスなど）の習得を目的に研修を行います。

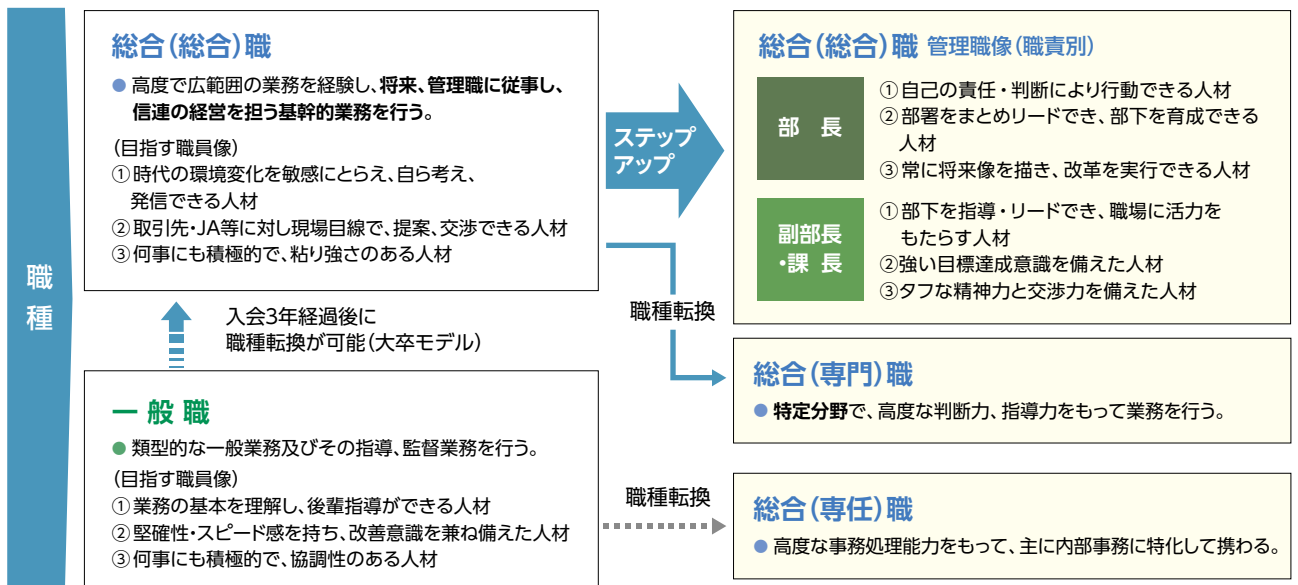
新入職員がスムーズに仕事や職場、社会生活に慣れるよう職場の先輩（OJTリーダー）が新入職員に対して、日常業務を通じた相談・指導対応を行う「OJT制度」を実施し、早期戦力化を目指します。

また、コミュニケーション能力（傾聴力、理解力、表現・交渉力）を強化するために、新入職員でグループを作り、様々なテーマでミーティングを実施します。



## キャリアパスモデル

	若手	中堅	課長・副部長	部長
基本的役割	<b>総合職</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●基礎的な知識を身につけ、自分で考え、自分の考えを伝えることができる。</li> <li>●自立し、サポートなしで業務遂行できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リーダーシップを発揮し、自分でシナリオを描き、後輩を巻き込んで仕事ができる。</li> <li>●リーダーとして、後輩指導ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プレイングマネージャーとして、リーダーシップを発揮し、部職員をリードする。</li> <li>●強い目標意識をもち、目標達成に導く行動ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●部署職員の状況等を掌握し、部署を統率する。</li> <li>●将来ビジョン・夢を持ち、戦略的思考で改革を実行する。</li> </ul>
	<b>一般職</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●業務の基礎を理解し、正確に処理することができる。</li> <li>●何事にも積極的に、協力して業務を行うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●常に改善意識を持ち、積極的に業務改善に取り組む。</li> <li>●リーダーとして後輩指導ができる。</li> </ul>		



# 先輩職員へのインタビュー

## ▶担当業務

県内JAの収益向上に向け、事業戦略の策定支援や実行支援に関する業務を担当しています。具体的には、実績資料の作成、市場データの分析、事業計画の立案・提案など、業務は多岐に渡ります。また、担当するJAの各種会議にも参画しています。

## ▶当会のアピールポイント

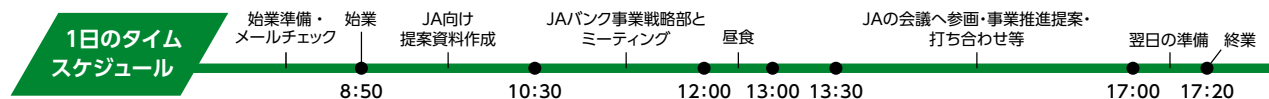
地元である兵庫県に根差して働くことができる点です。そのような中で「県内一の資金量」を有する点が魅力だと感じています。また、少数精鋭の組織体制のもと、専門性の高い業務を若手のうちから経験することができます。

## ▶やりがいを感じる時

担当しているJAをさまざまな角度から分析し、自身の活動提案がJAの実績向上に繋がったと実感できたときです。提案の実施に向けて多くの障壁を一つひとつ解消し、実際に施策が実施され、さらに実績が伸ばしたときや、JAの役職員の方々から感謝の言葉をいただけたときの喜びは、何ものにも代えがたいものがあります。

## ▶苦労したこと

当初は専門用語の理解に苦労しました。また、数字を用いた分析を行う際に、PCスキルの向上が不可欠であることを実感しました。さらに、分析結果と現場の温度感に差が生じた際、関係者の理解を得ることの難しさを痛感しました。



## ▶今後の目標

現状の業務経験を着実に積み重ね、担当しているJAから信頼される職員になることを目標としています。そのために、JAを取り巻く環境への理解を一層深め、課題解決に向けた提案や情報発信を積極的に行っていきたいと考えています。



2015年度入会  
〈部署名〉神戸推進部  
〈職種〉総合職

森川 大悟

兵庫県立大学  
経済学部 卒業  
(※現:国際商経学部)



## ▶担当業務

貯金業務を担当しています。定期貯金や通知貯金などを新規に取り組むことになれば、伝票を起票して処理をしています。時には、窓口業務として入金や振込などで来会されたお客様の対応を行っています。

## ▶当会を選んだ理由

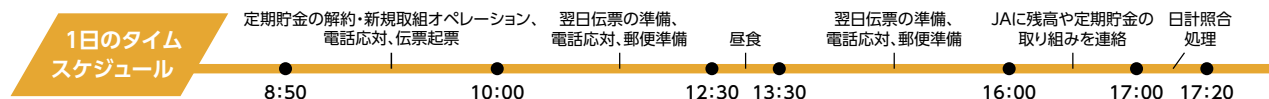
生まれ育った兵庫県に、誰もが関わりのある金融事業を通して貢献していきたいと考えたからです。また、インターンシップや面接を通じて出会った職員の温かい雰囲気の魅力を感じ、自分が働いている姿を想像することができたことも理由の一つです。

## ▶やりがいを感じる時

業務に関する知識が付き、お客様からの問い合わせに正確にスピード感を持って回答することができたときにやりがいを感じます。窓口業務はお客様と接する機会が多く、直接お客様から感謝の声を頂いたときにもやりがいを感じます。

## ▶苦労したこと

営業統括部は、1日の仕事が時間ごとに決められています。入会当初は慣れない業務を時間以内に正確に終わらせることに苦労しました。困っているときには、先輩方に助けていただくことが多くありました。また、決められたスケジュールの中で来会されたお客様の対応や電話対応をするため、何を優先すべきなのかを考えて行動することに苦労しました。



## ▶今後の目標

知識や経験が足りないと痛感することが多いため、今後も知識の向上に努めて仕事の幅が広げられるようにしたいです。そして、お客様からの質問にも正確にスピード感を持って対応して、取引先の方から信頼されるような人材になりたいです。初心を忘れずに、丁寧かつ笑顔でお客様の対応をしていきたいです。



2024年度入会  
〈部署名〉営業統括部  
〈職種〉一般職

新井 百音

関西学院大学  
経済学部 卒業



先輩職員のメッセージを動画でもご覧になれます

スマートフォン、タブレット(携帯端末)などをお持ちの方は、先輩方の名前横皆様へのメッセージ(職場の雰囲気、福利厚生、就職活動のアドバイスなど)

『JAバンク兵庫信連』の活気は、一人ひとりの「やる気」と「やりがい」を開花させる人材育成と人事制度にあります。日々成長を遂げる先輩たちの声をお聞かせください。

### ▶ 担当業務

資金証券部は、債券や株式などの有価証券を運用する部署です。その中でも主に企業が発行する社債に投資するチームに所属しています。毎日の業務では、日々大きく動く金融マーケットを分析し、金利や企業の動向等の情報収集を行いながら先行きの見通しを立て、投資へ繋がっていきます。

### ▶ 当会のアピールポイント

一人ひとりの役割が大きく、成長できる環境だと感じています。金融機関の主な業務である融資や資金運用のほか、JAバンクならではの地域に密着した社会貢献ができる点も強みだと感じています。また、資金証券部ではマーケットに合わせて30分早く出勤・退勤するフレックス制度が導入されており、柔軟な働き方ができています。

### ▶ やりがいを感じる時

投資対象企業や投資時期等の自身の考えを運用につなげて、それが当会の利益に繋がったときに非常にやりがいを感じます。

### ▶ 苦労したこと

有価証券運用は知識習得が不可欠で、配属当初は専門用語や知識等が身につかず、周囲の会話に全くついていけず苦労しました。今でも勉強をする毎日であることに変わりはないですが、配属当初よりも知識が身につく自身の考えをより表現できるようになりました。

### ▶ 今後の目標

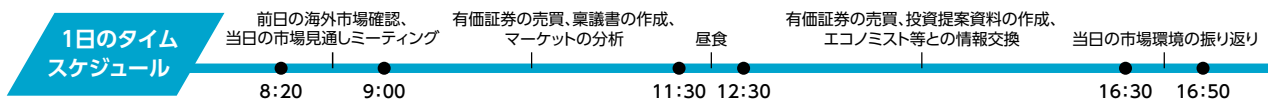
更に知識と経験を身につけて今後の投資提案につなげていくことです。また、当会の将来的な収益確保に貢献することを目標にしています。



2017年度入会  
〈部署名〉 資金証券部  
〈職種〉 総合職

## 中邨 康平

大阪府立大学  
現代システム科学域 卒業  
(※現:大阪公立大学  
現代システム科学域)



### ▶ 担当業務

兵庫県内の企業に対する融資業務が中心です。30社ほど担当企業を持ち、日々の訪問でヒアリングを重ねることで、資金ニーズの発掘や、取引先の課題解決に向けたコンサルティング提案を行っています。

### ▶ 当会のアピールポイント

金融と農業という社会の根幹を支えることができる組織である点です。他金融機関にはない農業という強みを生かしながら、地元である兵庫県に貢献できる点が魅力だと考えています。

### ▶ やりがいを感じる時

様々な業種の企業を訪問し、経営層の方々とは話ができることです。過去の成功談等に加え、企業としての成長や社会にどのような貢献をしたいかといった将来のお話を伺うことで、自身の視野や考え方が広がります。融資やコンサルティングを通して、そのような取引先のお手伝いできたときにやりがいを感じます。

### ▶ 苦労したこと

財務等の専門知識が必要になることに加え、様々な業種の取引先を訪問するため、業界の慣習や商流など知らないことが多く、慣れるまでは苦労しました。今でもわからないことは調べながら業務に取り組んでいますが、同僚や取引先とのコミュニケーションを大切にしながら、幅広い提案ができるように努めています。

### ▶ 今後の目標

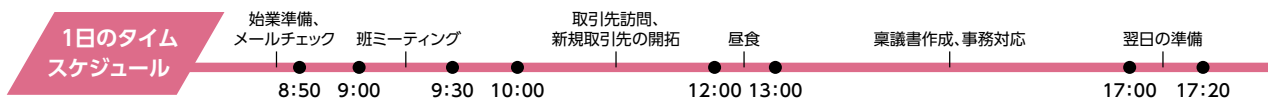
業務に関する知識の向上のみならず、取引先との交渉力を高めたいと感じています。兵庫信連の顔として、取引先からより必要とされる営業担当者になることが目標です。



2015年度入会  
〈部署名〉 営業一部  
〈職種〉 総合職

## 田村 康香

横浜国立大学  
経営学部 卒業



にある二次元コードをから動画が再生できます。をご覧ください。

動画を再生する時はWi-Fi環境を推奨いたします。また、こちらの動画を当会の許可なく配信することはご遠慮ください。なお、こちらのコンテンツ自体が配信停止される場合がございます。あらかじめご了承ください。

### ▶ 担当業務

JAバンク事業戦略部は、信用事業（貯金・年金・貸出・投資信託等）から営農経済事業（農業）まで幅広い分野に関わりのある部署です。その中で主に営農経済事業に係る業務を担当しており、県内JAにおける営農経済事業の収支改善に向けて、JAと対話のうえ施策の立案・提案を行っています。

### ▶ 当会を選んだ理由

地元の兵庫県で、若手のうちから責任感を感じて仕事をする事ができると感じ、当会を志望しました。また、当会は部署が多く、担当業務も様々であるため、幅広い知識や経験を積むことができると思ったことも入会を決めた理由の一つです。

### ▶ やりがいを感じる時

JAと対話を重ねて策定した施策を実践することで、JAでの取り組みや収支改善にプラスの効果が現れたときは非常にやりがいを感じます。

### ▶ 苦労したこと

現業務を担当した当初は、農業に関する知識を理解することに苦労しました。また、兵庫県内には地域ごとに14のJAがあり、JAによって地域性や特産物が異なるため、各JAにとって適切な施策を立案できるよう、知識を深めることに努めています。

### ▶ 今後の目標

農業に関する知識の蓄積やデータ分析レベルの向上を図り、各JAの特色に合った施策を立案・提案できるようになりたいです。JAや協力先の方に信頼され、支えとなるような人材を目指して精一杯取り組んでいきます。



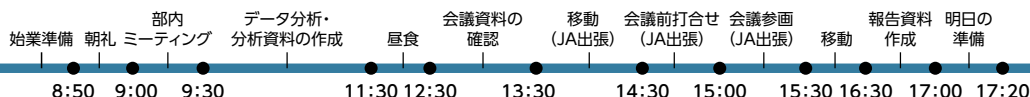
2020年度入会  
〈部署名〉 JAバンク  
事業戦略部  
〈職種〉 総合職

細見 光希

甲南大学  
経済学部 卒業



### 1日のタイムスケジュール



### ▶ 担当業務

JAの窓口システムの導入支援や利用促進支援、操作方法の照会等JA窓口のサポート対応を行っています。

### ▶ 当会を選んだ理由

金融機関を志望していたことに加え、住み慣れた兵庫県で働きたいと考えていたため当会に興味を持ちました。その中で、少数精鋭であり若いうちから様々な業務に携わることができる点に大きな魅力を感じました。

### ▶ やりがいを感じる時

数年にわたるシステム更改プロジェクトに携わり、移行を円滑に進めることができた結果、当会およびJAにおいて新システムの稼働が無事に開始された際には、大きなやりがいを感じました。

### ▶ 苦労したこと

システム部門では専門知識がたくさんあり、覚えることが多く大変な面もあります。また、情報システムは日々進化しており、常に新しい知識を吸収する必要があるため、資格取得や自己啓発に積極的に取り組むことを心がけています。

### ▶ 今後の目標

担当業務に関する知識を深めていくことはもちろんですが、仕事に取り組む姿勢を大事にし、誰からも頼られる存在になれるよう日々業務に取り組むことを心がけていきたいです。



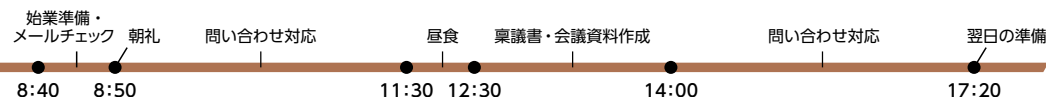
2015年度入会  
〈部署名〉 信連ビジネス  
センター株式会社  
〈職種〉 総合職

村上 拓矢

関西学院大学  
理工学部 卒業

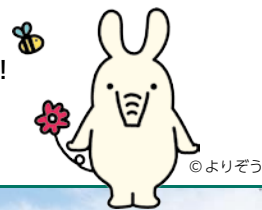


### 1日のタイムスケジュール



# 信連 Q&A

信連のことや社会人になることについて、わからないことや気になることはたくさんあることと思います。  
ここでは、いくつかの疑問・質問にお答えします!



Q

配属部署や勤務地はどのようにして決定されますか?

A

配属部署は、居住地や経験、適性等を考慮し決定します。適材適所の人員配置を行うため、2~3年毎に人事異動があります。

勤務地は、自宅から通勤できる事務所が基本ですが、場合によっては、通勤できない場合もあります。その場合は、神戸市垂水区の職員寮に入寮できます。

Q

福利厚生関係は整っていますか?

A

各種保険、財形貯蓄、職員寮、総合グラウンド、職員互助会、契約保養所、福利厚生倶楽部(リロクラブ)法人会員ほか、充実した福利厚生があります。

なかでも、職員互助会の活動として運動会や職員旅行(およそ3年に1回)、職員の健康増進と交流を目的とした「陶芸教室」や「料理教室」などが実施されています。また、クラブ活動として野球部やバレー部等があり、各種大会に参加しています。

Q

残業はありますか?

A

部署や時期、担当業務によって違いはありますが、決算時期を中心に遅くなることもあります。

労務時間の適正な管理を行うほか、職場全体で事務改善に取り組み、働き方改革を進めています。

私たちが、忙しい時期はどうすれば効率よく仕事を進められるかを意識しながら行動しています。

Q

女性が働きやすい環境ですか?

A

産前産後休暇や育児休職、短時間勤務などの制度があり、利用する職員も多くなります。(男性も育児休職を取得しています。)

一般職から総合職への職種転換制度などもあるので、ライフプランに合わせてキャリアを積める環境が整っています。

また、本店事務所のすぐ近くには南京町(中華街)やカフェ、ショップ(旧居留地)などもあり、同僚や先輩と気軽に食事や買い物に行ける点も魅力です。



# DATA

## 名称

兵庫県信用農業協同組合連合会

## 設立

1948年(昭和23年)8月12日

## 出資金

2,683億円(2025年3月末)

## 職員数

301名(2025年4月現在/男女比6:4)

## 平均年齢

38.8歳(男42.3歳/女33.2歳)

## 事業高

貯金 5兆5,331億円

貸出金 1兆1,447億円

有価証券 1兆3,556億円

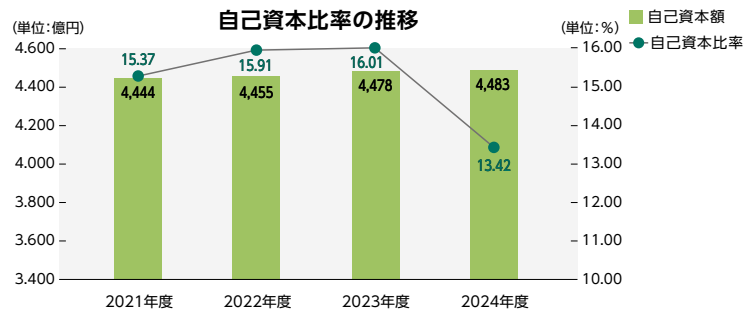
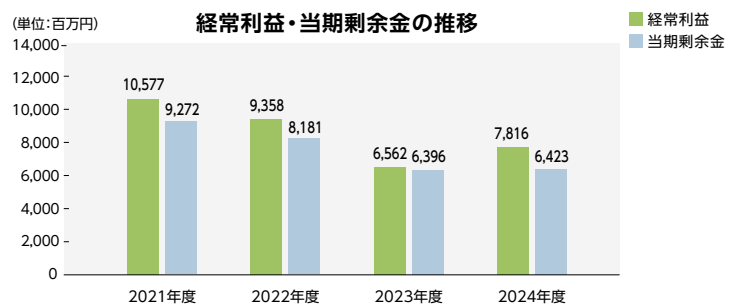
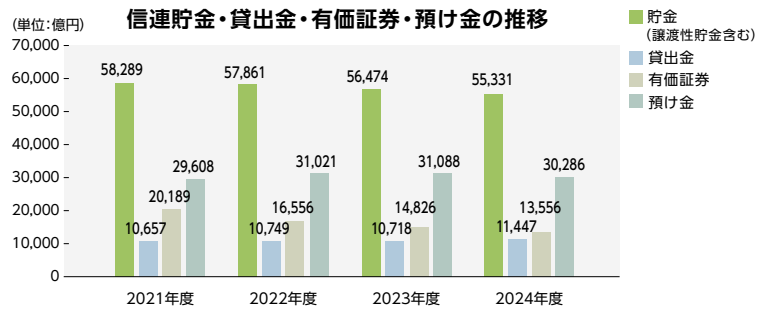
## 実績

経常利益 78億円

当期利益 64億円

自己資本比率 13.42%

(2025年3月末現在)



# 沿革

**昭和**

- 23年 8月 農業協同組合法に基づき旧農業会の金融事業を引き継ぎ、兵庫県信用農業協同組合連合会として発足。本所ほか19支所3出張所で業務を開始。
- 29年 4月 農林漁業金融公庫(現 日本政策金融公庫)の受託業務開始。
- 36年 10月 住宅金融公庫(現 住宅金融支援機構)の受託業務開始。
- 47年 9月 兵庫県指定代理金融機関となる。
- 53年 12月 国民金融公庫(現 日本政策金融公庫)の受託業務開始。

**平成**

- 4年 4月 農協の愛称として「JA」使用開始。
- 5年 10月 本店が日本銀行歳入復代理店となる。
- 10年 4月 JA信用事業の愛称として「JAバンク」使用開始。
- 13年 10月 事務集中センター稼働。
- 14年 10月 ローンセンター稼働。
- 16年 9月 格付け投資情報センター(R&I)から「A+」の格付取得(発行体格付)。
- 17年10月 遺言信託代理業務取扱開始。
- 17年11月 セブン銀行とのATM提携。

**平成**

- 19年 3月 格付け投資情報センター(R&I)から「a-1」の格付取得(短期格付)。
- 20年 7月 JAバンク(全国)のATM入金終日無料化開始。
- 23年 4月 県内JAの窓口事務の統一を開始。
- 25年 11月 コンビニATM(ローソンATM、E-net)との提携開始。
- 27年 5月 姫路支店新築。



姫路支店

**平成**

- 27年 6月 貯金残高5兆円達成。
- 29年 4月 アグリサポート基金及び農業支援基金運用開始。

**令和**

- 3年 4月 信連ビジネスセンター株式会社設立。
- 7年 6月 パーパスを制定。

## 採用情報

### 待遇と勤務

- 1.採用実績大学 / 京都大、大阪大、神戸大、横浜国立大、三重大、岡山大、大阪公立大、兵庫県立大、関西学院大、関西大、同志社大、立命館大、甲南大ほか
- 2.採用学部 / 全学部全学科
- 3.職務内容 / 貯金、貸出、為替、証券、企画、システムの各業務
- 4.入会後の待遇 / 初任給 大卒(総合職) 250,000円(2025年度実績)  
// (一般職) 225,000円( // )  
諸手当 扶養手当、子供手当、住宅手当、通勤手当、営業外勤手当  
昇給 年1回(4月)  
賞与 年3回(7月、12月、3月)
- 5.勤務時間 / 8時50分～17時20分(休憩1時間)
- 6.休日・休暇 / 完全週休2日制(土・日・祝日)、有給休暇、連続休暇、慶弔休暇、産前産後休暇
- 7.福利厚生 / 各種社会保険、退職金制度、育児休職制度、単身寮、財形貯蓄、総合グラウンド、契約保養所、職員互助会(クラブ活動)、福利厚生倶楽部(リロクラブ)、企業型確定拠出年金制度、オフィスカジュアル制度ほか

### 募集要領

- 1.応募資格 / ① 2027年3月卒業見込の方
- 2.必要書類 / ① 履歴書(写真貼付)  
(各1通) ② 学業成績証明書……(大学所定用紙)  
③ 卒業見込証明書……(大学所定用紙)  
④ 健康診断書……(大学が発行のもの)
- 3.選考基準 / ① 健康で明朗な方  
② 誠実で協調性に富んだ方
- 4.選考方法 / ① 書類選考 ② 筆記試験 ③ 面接試験

## 採用スケジュール



連絡先 〒650-8691 神戸市中央区海岸通1番地(農業会館内)  
JA兵庫信連 総務部 TEL.078(333)5702  
URL:<https://www.jahs.or.jp/hyogo/>





## JAバンク兵庫信連

〒650-8691 神戸市中央区海岸通1番地  
TEL.078-333-5702(総務部) FAX.078-333-5812  
<https://www.jahs.or.jp/hyogo/>



### ●愛称JAとJAマーク

JA(ジェイエイ)はJapan Agricultural cooperativeの略で、未来に向かって地域に密着した農協を目指し、皆様により親近感を持った愛称として生まれました。またJAマークは未来の新しい農協をシンボライズしたもので、大きな三角形は「自然・大地」を、小さな三角形は「人間」を、左端の円は協同精神に基づいた「人の和」をそれぞれ象徴しています。



このパンフレットは環境に優しい古紙配合率70%再生紙を使用しています。